

---

# ガールORワールド2

大蛇真琴

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ガールORワールド2

【NZコード】

N0133K

【作者名】

大蛇真琴

【あらすじ】

世界をとるか、少女を救うか  
の編集前的新作先取り情報。  
完成次第、これを削除します。

## プロローグ（前書き）

転載は断固拒否します。

## プロローグ

### プロローグ

天翔 剣はファルコン極東支部の医療施設にいた。

あの事件から7日。世界の混乱は無常にも進んでいた。しかし、完全に傷も治った今。それを止める手段も持っている。

「傷の具合はよさそうね」

極東支部リーダーのクエス・パリシアが声を掛けってきた。リーダーとは、言つても剣と同一年だ。

「おかげさま…。ところで、この状況どうにかなりませんか？」この状況、それは世界がこうも未来人の手により崩れ去っていく様だった。

「準備は出来ているわ？次の作戦では貴方も来てもらつわよ？それと…」

クエスは声を縮める。

「上の命令で、この作戦が終わったら、本部に一度帰還せよ。つてことらしいの…。まったく、上の考えはブランを研究材料にしたいそうよ？筒抜けすぎて、馬鹿げてるわ」

剣は黙る。ブランは、短い間だが俺のことを心配してくれた。だから、いくら上官の命令でも…。

「そうですね…。しかし、ブランを渡すなんて…、彼女も被害者ですよ？」

クエスは頷く。

「そうね…。それと、剣特別二等兵？貴方らしい人なら皆、気が合いそうだわ」

それは、疑問に残る。剣なら気が合いそう…。それは、どういう意味なのか。

「クエス上官、それはどういう意味ですか？」

缶ジュークを開けたクエスは少しばかり呞る。

「上官？ クエスでいいわよ。 同い年なんだし…。 まあ、私の階級は一応大尉だから、そういうのも、許されない場と許される場があるけど…。 まあ、話を戻しましょう。 私たち、ファルコンの半数はね…」

今から5年前。 米国に反日組織の集団がいた。 それは、少年少女を集め、米軍の候補生の私設だった。

そこの大な内容は、いつか日本を自分の国の領土にするための軍の訓練施設を真似た、私設軍というべき場所だった。

そこにクエスはいた。 クエスの銃の扱いはトップクラスで、嫌々ながらもやつていたが、目的もあつた。

彼女は、日本人に人身売買をされ、育つてきた。 ヨーロッパのホーリーレスと言えば、話は早いだろう。

金の根源は、日本人からの性的欲求の報酬のみ。 悲しいが、そんな日常だった。

そこに、米国の男が現れた。 どうも、この男は日本に相当な憎しみを持つていてるらしく、施設軍を作りたいという事だった。 報酬はクエスがこれまで生活して手に入れた報酬の2倍だ。

ここまで、出されて飲まない条件でもない、それに応じる事にした。

そして、その施設では日本人に恨みや妬みがある人間ばかりいる事が分かつた。

そう、ファルコンの元々の目的は日本領土を得る事だったのだ。

「まあ、こんな所かしら？」

剣はクエスの話を聞き、何とも言えない怒りを覚えた。

「そんな、そんなことって…」

クエスは、剣の手を握り、諭す。

「いいのよ、気にしないで。 世の中こういう穢れた女もいるのよ。

ただ、覚えておいて…。貴方の優しさは、いつか役に立つ日が来る。それを忘れないで?」

クエスはハンカチで剣の涙を拭ぐと、こう呟いた。

「あの子もそういう人だつたな…」

剣は、涙を拭うと、その言葉に疑問を持つ。

「あの子?」

クエスは頷く。

「アイオーン=エレトニクス。私の初恋の人よ。その子もファルコンにいるの…、って言つても、あの子は3つ年上で尚且つ、上官なんだけどね」

クエスは背伸びをする。

「アイオーンは、明るいけど…物事を真剣に考えすぎて、悩んじやうの。けど、真面目なところが評価されて、今では大佐よ?」

クエスは続ける。

「けど、昔の頃が好きだつたな、あの子は」  
車のクラクションがなる。どうやら、迎えが来たようだ。

「行きましょう、剣特別一等兵」

プロローグ

了

## プロローグ（後書き）

読んでいただき有難いございました。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0133k/>

---

ガールORワールド2

2010年10月10日06時06分発行